

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0256-72-8314

年度	平成28年度		
施設名	巻斎場	所管部・課	蒲区役所区民生活課
施設の設置目的	巻斎場は、「墓地、埋葬等に関する法律」に規定する火葬場であり、人生終焉の荘厳な場として、「故人との別れ」の儀式を厳肅かつ円滑に執り行うことを目的とします。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H28.5.27
歳入	338	正職員	2	修正日	
歳出	14,980	非常勤	2	評価日	H29.5.25

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28目標					H28結果
1	市民	苦情・要望への迅速な対応	迅速に対応し、原則1週間以内に回答	0	0	0	0	0	1週間以内に回答できない場合の件数	苦情、要望への迅速な回答と改善	苦情はありませんでした。	B:達成
2	財務	管理運営費の削減	業務の効率化やコスト意識の向上	7,021	8,001	6,873	9,198	8,201	工事を除く維持管理経費を当年度予算額の95%以下(年度執行額:千円)	通常の維持管理費で無駄を省くことによる執行額の削減	維持管理費の削減に努め、目標を達成しました。	B:達成
3	業務	的確な業務遂行	業務マニュアルの更新を年1回以上(単位:回)	1	0	1	1	1		職場内研修をもとに業務マニュアルの見直しを実施	職場内研修が遅れたため、マニュアルの見直しができませんでした。	C:未達成
4	人材	情報の共有化	研修会を年1回以上(単位:回)	0	1	1	1	1		他施設への視察、職場内研修の実施	職場内研修を1回実施しました。	B:達成
5												
6												
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>斎場は人生終焉の荘厳な場として、ここに携わる職員の業務は特殊なものであると考えております。市直営の施設として、利用者一人一人の満足度を高め、苦情や要望に適切に対応すべく目標を掲げました。苦情や要望はサービス向上のための重要な情報として捉え、常に業務マニュアルによる業務手順を確認していくことが重要と考えております。</p>	<p>業務のダブルチェックの徹底を図り、苦情はありませんでした。今後も、利用者の立場にたつて業務を遂行していきます。研修会を実施し保守管理業者と情報の共有を図りましたが、実施時期が遅くなり業務マニュアルの見直しができませんでした。今後は、早期開催に努めます。</p>